

尺八の歴史と音響学 目次

はじめに	1
第一部 尺八の歴史	9
1章 尺八の歴史概観	10
2章 尺八の語源と分類	12
3章 尺八の起源	18
3. 1 古代の笛	18
3. 2 尺八のルーツの諸説	21
3. 3 洞簫説の否定	29
3. 4 呂才尺八	32
4章 古代の尺八（雅楽尺八）	34
4. 1 正倉院の尺八の由来	34
4. 2 正倉院の尺八	37
4. 3 正倉院の尺八と唐楽	41
4. 4 正倉院の尺八の音階	47
4. 5 法隆寺の尺八と聖徳太子	49
4. 6 古代尺八のその他の史料	54
5章 中世から近世の尺八と一節切尺八	57
5. 1 古代尺八のその後	57
5. 2 体源抄の尺八	65
5. 3 一節切尺八の成立ち	71
5. 4 一休と尺八	78
5. 5 一節切尺八の盛衰	87
5. 6 一節切尺八の音階	99
5. 7 天吹尺八	103

6章 近世の尺八と普化尺八	106
6.1 暮露と薦僧	106
6.2 虚無僧と普化禅師	118
6.3 虚鐸伝記	123
【番外編1】	132
【番外編2】	133
6.4 虚鐸伝記国字解の信憑性	134
6.5 興国寺と覚心	137
6.6 慶長掟書	141
6.7 慶長掟書の虚実	152
6.8 虚鐸伝記及び慶長掟書の背景	158
【番外編3】	166
6.9 虚無僧姿の変遷	167
6.10 虚無僧の活動	173
6.11 華美と狼藉と終焉	185
6.12 吹合所	194
6.13 普化尺八	206
6.14 虚無僧寺	218
【番外編4】	232
6.15 近代以降の尺八	236
第二部 尺八の音響学	239
7章 尺八の音響学について	240
8章 尺八の構造	245
8.1 楽器上の分類と外形	245
8.2 材質と管内形状	252

9章 尺八の音階	258
9.1 十二音律	258
9.2 音階	265
10章 尺八の物理的特性	272
10.1 音の要素	272
10.2 尺八の音色について	276
10.3 発音の源	278
10.4 音響管	282
10.5 管端補正	290
10.6 尺八の奏法とメリ・カリ	294
11章 音色分析の理論	299
11.1 概説	299
11.2 フーリエ級数とフーリエ変換	300
11.3 標準化とDFT、FFT	302
12章 尺八の音色分析	307
12.1 筒音の分析	307
12.2 八寸管の各音の分析	315
12.3 過渡分析	323
付録 尺八の年譜	327
あとがき	331